

様式第1号の2

記載例

山形いきいき子育て応援企業応募用紙<実践(ゴールド)企業・優秀(ダイヤモンド)企業>・やまがた企業イクボス同盟参加申込書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

コメント [u1]: 申請年月日を記入

企業・団体等の概要	名称	ふりがな ( かぶしきがいしやべにばな)		
		株式会社べにばな		
	所在地	〒990-8570 山形市松波二丁目8番1号		
	代表者	代表取締役社長 山形 太郎		
	HPアドレス	http://*****		
業種	①. 建設業 2. 製造業 3. 電気・ガス・熱供給・水道業 4. 情報通信業 5. 運輸業、郵便業 6. 卸売業、小売業 7. 金融業、保険業 8. 不動産業、物品賃貸業 9. 学術研究、専門・技術サービス業 10. 宿泊業、飲食サービス業 11. 生活関連サービス業、娯楽業 12. 教育、学習支援業 13. 医療、福祉 14. 複合サービス事業 15. サービス業 16. その他	従業員等 (代表取締役等の経営トップ以外の役員を含む)	計 150人 (内女性 50人)	<内訳> 役員 計 3人 (内女性 1人) 管理職 (課長相当職) 計 15人 (内女性 4人) 役職 (係長相当職) 計 20人 (内女性 6人) その他 計 112人 (内女性 39人)
※主たる業種に1つだけ○をつけてください。				
主たる業務概要	(既存のパンフレット等の添付でも可) 別添パンフレットのとおり			
ワーク・ライフ・バランス推進員職・氏名	所 属	総務課	電 話	023-***-****
	職・氏名	課長・山形 花子	F A X	023-***-****
			E-mail	*****@***

コメント [u2]:  
本社が山形県以外にある場合は、山形県支社の名称、所在地及び代表者を記載

コメント [u3]:  
①「従業員等」には、正社員の人数のみ記載 (パート等の非正規社員は含まない)  
②本社が山形県以外にある場合は、山形県支社内の従業員数を記載

コメント [u4]:  
最上段の合計欄は、「役員」、「管理職」、「役職」、「その他」の合計人数

コメント [u5]:  
従業員等の「その他」は、「役員」、「管理職」、「役職」に該当しない一般従業員の人数

「山形いきいき子育て応援企業 認定基準チェックリスト」を確認し、該当する項目 (I~V) に○をつけてください (2つ以上)

① 女性の活躍推進  
 ② 仕事と家庭の両立支援  
 ③ 出産・育児・介護等により退職した女性の再雇用等  
 ④ 男女ともに働きやすい職場づくり  
 ⑤ 県民の結婚支援・子育て支援・若者応援・地域貢献

該当数が  
 ・2~3つ ⇒ 実践 (ゴールド) 企業  
 ・4~5つ ⇒ 優秀 (ダイヤモンド) 企業

※ 優秀 (ダイヤモンド) 企業は、認定基準 I と II 両方に必ず該当すること。該当数が4以上でも基準 I と II 両方に該当しない場合は、実践 (ゴールド) 企業となります。

注) この応募用紙に記載いただいた内容及びチェックリストの内容は、県のホームページや各種広報に掲載し、広く公表させていただきます。

(やまがた企業イクボス同盟に参加する場合は、□にレ点を記入してください。)

やまがた企業イクボス同盟設立宣言趣意書に賛同し、やまがた企業イクボス同盟に参加します。

(裏面あり)

(以下の誓約内容を確認の上、□にレ点を記入してください。)

この度の申請を行うにあたり、次の事項について誓約します。

役員等は、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）に関する以下の各号のいずれにも該当する者ではありません。また、その経営に実質的に関与している企業、事業所、法人、団体等ではありません。

ア 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）

イ 暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）

ウ 暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者

エ 自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員を利用している者

オ 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与する等、直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している者

カ 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者

キ 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者